

履修コード/科目名称	213501 / 教育制度・環境論		
開講年度・期	2019年 後期	開講曜日・時限	月曜日 2時限
単位数	2		
付記	◎予		
主担当教員氏名(カナ)	伊藤 茂樹 (イトウ シゲキ)		
副担当教員氏名(カナ)			
授業概要	現代の学校教育と社会との関係にかかわる基本的な知識を学ぶ。また、近年の社会変化および子ども・若者の変化を検討し、それらが学校教育に及ぼす影響を考える。さらに、諸外国の教育事情・教育改革・教育政策の動向を踏まえつつ、日本の教育改革・教育政策の動向を学び、学校と地域との連携や学校安全への対応を含む今日の学校教育の諸課題を把握する。あわせて、そうした課題への取り組みに必要な基礎的知識を学ぶ。講義だけでなく、受講者に資料等に関する感想や意見を求めたい。		
到達目標(ねらい)	現代の学校教育と社会との関係にかんする基本的な知識を得る。また、現代の社会状況に関心を持ち、その変化が人間のあり方や学校教育に及ぼす影響を考察することを通して、現代の教育諸課題、とりわけ生徒の指導上の課題を把握できる。さらに諸外国の教育事情を知り、その教育改革・教育政策の動向を把握するとともに、日本の教育改革・教育政策の動向を理解する。加えて、学校と地域との連携と学校安全への対応という二課題への取り組みのための基礎的知識を得る。		
授業スケジュール	第1回	はじめに	
	第2回	「学校」とはなにか	
	第3回	日本の近代学校制度—その成立と発展	
	第4回	現代社会と学校 (1) 学校という組織をどのように捉えるか—システム論的視点から	
	第5回	現代社会と学校 (2) 教育のための組織としての学校	
	第6回	現代社会と学校 (3) 「学力」の社会的意味—学校の社会的機能をめぐって	
	第7回	現代社会と学校 (4) 教員組織としての学校—教員の仕事をめぐって	
	第8回	現代社会と学校 (5) 子ども (生徒) 集団としての学校	
	第9回	世界の教育事情・教育改革・教育政策	
	第10回	現代日本の教育改革・教育政策と教育課題 (1) 動向	
	第11回	現代日本の教育改革・教育政策と教育課題 (2) 子ども・若者に関する課題	
	第12回	現代日本の教育改革・教育政策と教育課題 (3) 教育方法・学校運営上の課題	
	第13回	現代日本の教育改革・教育政策と教育課題 (4) 学校と地域との連携	
	第14回	現代日本の教育改革・教育政策と教育課題 (5) 学校安全への対応	
	第15回	まとめ	
準備学習	特になし		
履修上の留意点等			
成績評価の方法	90 %	試験	
	10 %	レポート	
		小テスト	
		平常点	

教科書/テキスト	使用しない
参考書 ▶ 図書館蔵書検索	適宜指示する
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	毎回配布するプリントについて、使いやすいという意見と、もっと詳細に授業内容を記載してほしいという意見の両方がある。相異なる両方の意見にすべて応えるのは難しいが、常に意見を聞きながら改善していきたい。
関連リンク	
実務経験がある教員による授業科目	